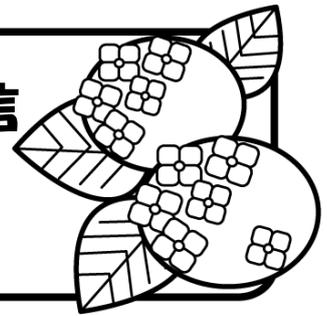




# 青木村子どもはつらつネットワーク通信

令和4年度 第199号 6月1日

青木村子どもはつらつネットワーク事務局発行



今月号では、「保小中一貫教育」の今年度の取り組みについて、小学校の島脇教頭先生にお聞きしました。新しいスクールカウンセラーの青木絃子先生の紹介もお伝えします。



令和4年度 保小中一貫教育

## 令和4年度の保小中一貫教育の取り組み

保小中一貫教育委員会事務局 島脇 謙（青木小学校教頭）

青木村の特色の一つに、保小中一貫教育があります。「村の子は村で育てる」という教育理念の元、教育委員会を中心に保育園・小学校・中学校が連携し活動をしています。この2年間、新型コロナウイルスの影響で、活動の様子を発表する場、『子育てフォーラム青木』は開催されていませんが、「5か条委員会」「子育て委員会」「フォーラム委員会」「小中連携委員会」「保小連携委員会」「特別支援教育委員会」「保健教育委員会」の7つの委員会が特色ある活動をし、成果を収めてきました。

今年度も、「村の子は村で育てる」という理念を具現するために、保・小・中で連携して活動していきます。令和4年度の活動について紹介します。



### 1 【活動の柱】

今年度もすでに運営委員会や推進委員会が開催され、今年度の活動の方向性が決定しています。

#### (1) 感染予防をしながら活動していく

昨年度も感染予防をしながら、各委員会が活動をしました。今年度も青木村内の感染状況を考慮しながら、可能な範囲で活動をしていきます。活動の様子は『はつらつネットワーク通信』などで、お知らせしていきます。

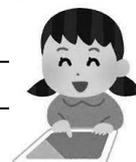
#### (2) 『信州 教育の日 青木大会』に向けて

長野県は全国的にも『教育県』として有名で、県では11月の第3土曜日を『信州 教育の日』と位置づけ、多くの教育団体や市町村が協賛して大会を開催しています。今年度は青木村で開催することが決定しています。大会では発表の場があるので、青木村の保小中一貫教育の取り組みを紹介していこうと考えています。大会は文化会館で行われますが、YouTubeでも配信されます。多くの方に視聴していただきたいと思います。

## 2 【今年度の各委員会と活動内容】

### 5か条委員会

この3年間、新型コロナウイルス感染拡大にともなって、長期にわたる休校がありました。また、学校ではICT活用が急速に進歩するとともに、児童・生徒1人1台タブレットの時代を迎えました。メディアとの付き合い方も大きく変化したものと思われます。本委員会では、メディア活用の実態をアンケートし、その実態に合わせた「あおきっ子教育ポイント5か条 第3条」の条文を考えていきます。



### 子育て委員会

テーマは「地域へ（人と）つながっていこう」です。地域の方々とのつながりが強い青木村。地域の方々がどのような思いで子どもと接しているかメッセージをいただき、子どもたちの思いと一緒にまとめて発信したいと思いをします。

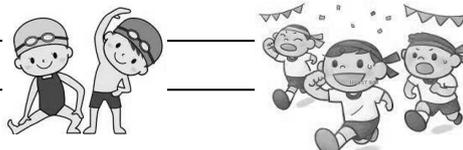
### フォーラム委員会

11月19日（土）に青木村で開催される『信州教育の日 青木大会』で青木村の特色である保小中一貫教育の取り組みを発表する予定です。写真やビデオ等も入れて、参観者がわかりやすい発表にしたいと考えています。



### 小中連携委員会

義務教育9ヶ年を見通した学習支援を考えるために、これまで通り児童・生徒の交流の場を大切にするとともに、今年度は小中でお互いの授業を見合ったり、中学校教員が小学校で授業を行ったりする機会を設けて、情報交換・意見交換を活発に行っていきたいと思いをします。



### 保小連携委員会

音楽会、プール、運動会、ハロウィン、焼きいも大会など小学校の行事に参加させていただき園児と小学生との交流を行いながら、保育園から小学校へのスムーズな移行を図りたいと考えています。コロナ禍でもできる交流を模索しながら小学校への期待を膨らませていきたいと考えています。



### 特別支援教育委員会

事例の検討を行ったり、支援ツールの見直しを行ったりすることで、子どもにとってどのような支援が良いのか考えていきます。

保小間・小中間でのスムーズな移行ができるように、関係機関の情報共有や連携を図っていきます。

### 保健教育委員会

『青木村 健康寿命延伸計画』を実用化するために、幼児期・児童・生徒の内容に絡めていこうと考えています。今年度は小5、中2の食に関するアンケートが実施されるので、アンケート結果より来年度の見直しに向けて、課題を発表していきたいと考えています。

### 3 【活動の様子 ～小中合同研修会 4月27日（水）～】

毎年、4月に小学校と中学校の先生方が研修会を行っています。昨年度はICTの活用について、信州大学の先生を講師として、オンラインでICT研修を行いました。今年度は、「小学校で学んだ子どもたちが、どのように中学校で学んでいるか知りたい。」「中学校へ行ってもすぐに授業に順応できるように、小学校で準備できるものがあるのではないか？」という小学校の先生方の願いの元、中学校の先生方が全学級で授業を公開してくださいました。



#### 【小学校の先生方の感想】

- ICT機器の活用法やペアやグループでの活動の仕方など、小学校でも力を入れていきたい活動がたくさんあり、有意義な研修会となりました。
- 小学校で力を入れた「学び合い」が中学校に行っても活かされていると感じました。今後も小中で授業を見合うことで、指導方法を共有できると思う。
- 中学生は、先生からの説明があった後、自主的に活動できるところがすごい。小学校でも、自分から活動する場面を増やしていきたい。
- 全体指導する先生と個別指導する先生、2名での指導。この生徒数で複数の先生が指導できるのは、青木だからこそ。インクルーシブの考え方が随所に出ていた。先生方の連携もとれていた。
- 青木村は小学校、中学校の9年間を通して、子どもを育てていくことができる。このような研修会はとても大切で子どものためになる。



ここ数年、小学校の先生は、自分たちが教えた子どもたちが中学校でどのように育っているのか目にする機会がほとんどありませんでした。今回、中学校の先生方のおかげで、中学校での学びの姿を見ることができ安心したり、あるいは小学校の授業で力を入れなくてはならないことに気づいたり学びのある研修会となりました。今度は、中学校の先生が小学生の授業の様子を参観する機会をつくりたいと考えています。まだまだ知恵を絞れば、様々な取り組みが可能な青木村の保小中一貫教育です。

「保・小・中、そして地域で連携し、子どもを育てる。」

多くの自治体が目標に挙げています。私も様々な自治体で仕事をしてきましたが、連携が見えづらい自治体もありました。青木村の保小中一貫教育は違います。これだけ連携が充実している自治体はないです。地域の教育力が高い青木村の教育に携わっていることを自覚し、今年度も保小中一貫教育を進めていきたいと思えます。





## 新しいスクールカウンセラーの先生のご紹介



青木村教育委員会 スクールカウンセラー

あおき ひろこ  
青木 絃子

はじめまして。今年度から、青木村教育委員会で  
スクールカウンセラーとしてお世話になります、



青木と申します。

私は出身地が富山県で、長野県に住むのも、青  
なるのも今回が初めてです。富山では、学習塾  
施設で働いていました。その後大学院に入学し、  
心理学を学ぶことになりました。



木村にお世話に  
や、福祉関係の  
再び学生として

スクールカウンセラーとして勤務させていただくのは初めてとなります。至らな  
い点も多くあるかと思いますが、保育園・小学校・中学校の先生方と連携をとりな  
がら、子どもたち一人ひとりが自分らしく暮らしていけるよう、自分なりに精いっぱい  
お手伝いをしていきたいと思っております。

今年度も引き続き、青木村教育委員会のスクールカウンセラーの主な  
活動は保育園・小学校・中学校への巡回相談です。それぞれの場所へ週  
に一度お伺いし、活動の様子を見せていただいたり、子どもたちの相談  
に乗ったり、保護者の皆さま、先生方と話し合いをしたりします。その  
際には、気軽に声をかけていただければ幸いです。



青木村で働き始めて1ヶ月ほどが経ちましたが、地域の方とちょっと  
した話をしたり、学校で出会った子どもたちがきちんとあいさつをして  
くれるのを見たりして、そういった人と人とのちょっとした関わりを、当たり前にする  
ことができるあたたかい場所なんだなと感じています。思いがけず、自分の名前と似て  
いた青木村のマスコット「アオキノコちゃん」にも、とても親しみを抱いています。少  
しでも、青木村の皆さまのお役に立てるよう、努力していきたいと思っております。今  
後ともどうぞよろしくお願いいたします。



## 編集後記

今年度の小学校・中学校の子育て委員会のテーマは、  
「地域へ（人と）つながっていこう」です。参観日の  
懇談会の折に率直な思いをお聞かせください。また『子育てフォーラ  
ム2022』は、11月19日(土)開催予定です。

